

編集後記

本号では「家族機能の変容と家族政策」の特集をお送りいたします。わが国においても、核家族化の進展・女性の社会進出などによって家族の持つ意味、家族が社会的に果たす役割は大きく変化しています。しかし、そのような変化に対して社会制度や国民の意識は十分に対応できていないのが現状でしょう。最近大きく取り上げられている出生率の低下などは、そのような「ずれ」を象徴的に表すものと考えられます。このように変化しつつある家族をサポートするものとして、社会保障制度の果たす役割はますます重要になってきます。本特集では家族の変容に対する各国の政策的対応が取り上げられており、これからの家族のありかたと家族政策について考える一助となると思います。

なお、次号は「社会保障の経済分析」を特集する予定です。

(織田)

編集委員長 宮澤健一 (社会保障研究所長)
 編集委員 稲上毅 (法政大学教授)
 郡司篤晃 (東京大学教授)
 小山路男 (社会保障研究所顧問)
 地主重美 (駿河台大学教授)
 島田晴雄 (慶応義塾大学教授)
 袖井孝子 (お茶の水女子大学教授)
 高藤昭 (法政大学教授)
 都村敦子 (日本社会事業大学教授)
 野口悠紀雄 (一橋大学教授)

三浦文夫 (日本社会事業大学教授)
 宮島洋 (東京大学教授)
 貝塚啓明 (東京大学教授)
 庭田範秋 (慶応義塾大学教授)
 堀勝洋 (社会保障研究所研究部長)
 塚原康博 (社会保障研究所研究員)
 織田輝哉 (社会保障研究所研究員)
 武智秀之 (社会保障研究所研究員)

編集幹事

季刊

社会保障研究 Vol. 27, No. 2, Autumn 1991

(通巻 113 号)

平成 3 年 9 月 25 日 発行

定価 2,060 円 (本体 2,000 円)

編集・発行所

社 会 保 障 研 究 所

〒107 東京都港区赤坂 2 丁目 19 番 8 号
 赤坂 2 丁目 アネックスビル内
 電話 (3589) 1 3 8 1

製作・発売

財団法人 東 京 大 学 出 版 会

〒113 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号
 電話 (3811) 8 8 1 4 振替東京 6-5 9 9 6 4

印刷・製本 三美印刷株式会社